

これからは、「地域でだれもが普通に暮らす」がスタンダード!!

小規模多機能ホームのめざすもの

住みなれた自宅、暮らしなれた地域でなじみの関係を継続しつつ暮らしていく「小規模多機能ケア」が今、注目を浴びている。宅老所やグループホームが早くから実践してきた取り組みを受け、厚生労働省においても「痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築に関する調査研究事業」を昨年末に立ち上げ、住みなれた地域で住み続けることができる支援を検討が進められている。

このたびの公開セミナーでは、小規模多機能ケアの制度化へ向けた議論の方向性を探ることを目的に開催する。

内 容：

時 間	内 容 ・ 講 師
15:00～16:30	パネルディスカッション「小規模多機能ホームがめざすもの」 パネラー 宅老所・グループホーム全国ネットワーク 代表世話人 川原 秀夫 (グループホームきなっせ・熊本県) NPO 法人秋桜舎 コスモスの家 理事長 渡辺 ひろみ 高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ(長野県) 施設長 宮島 渡 厚生労働省老健局振興課 課長 香取 照幸 コーディネーター 季刊・痴呆性老人研究 編集長 泉田 照雄

主 催：宅老所・グループホーム全国ネットワーク

日 時：2003年6月21日(土)

会 場：かんぽヘルスプラザ東京4階「はくちょう」TEL：03-5952-6881

参 加 費：会員2,000円/非会員3,000円

参加定員：150名

申込み方法：別紙申込書に住所・氏名・連絡先電話番号・所属を明記の上、FAX・E-mail・郵送いずれかの方法でお申込みください。

F A X 022(719)9251 TEL：022(719)9248

E-mail takurousyo_net@clc-japan.com

郵 送 〒981-0954 仙台市青葉区川平 5-3-18-207

「宅老所・グループホーム全国ネットワーク事務局」あて

「小規模多機能ホームのめざすもの」申込書(H15.6.21土) F A X 022-719-9251

所 属	所属：	
会員 NO	会員 NO：	
連絡先	TEL：	FAX：
住 所	〒	
参加者		
氏 名		